



「地域ぐるみ防災講座」を開催

(新高尾地区地域づくり協議会主催)

地域情報

降雨シーズンを控える中、新高尾地区地域づくり協議会(野矢洋一会長)ではこのほど、新高尾公民館において「地域ぐるみ防災講座」を開催しました。



防災力向上に向けて
これには地元各町内会の役員や防災関係者が多数参加し、気象庁前橋氣象台の担当者や防災士の講義に耳を傾けました。講義では、ワークショップ

稼働率など苑内運営状況を報告
(今年度初の運営推進会議)
今年度初となる運営推進会議が五月二十日、高崎市の苑会議室で行われました。
会議では、施設長より入所者の稼働状況(シートを含む全体稼働率96・0%)や職員の配置状況などをはじめとする苑内運営状況について説明を行いました。また令和七年度事業計画について説明し、質疑応答がありました。

令和7年6月15日発行
第129号
〒370-0002
高崎市日高町433-1
TEL: 027-329-7211
社会福祉法人 生会
特別養護老人ホーム
高崎の苑 広報委員会

ト(わたしの『大雨の時にどう逃げる』を使い、豪雨に伴う災害リスクの確認から避難の手順など、他、様々な角度から防災意識の大切さや防災力強化の重要性を学びました。

花の苑職員二名も出席
高崎市の苑からは防災委員会のメンバー二名が出席し、施設の防災避難計画やBCPに位置付ける地域連携の視点から講義を視聴しました。



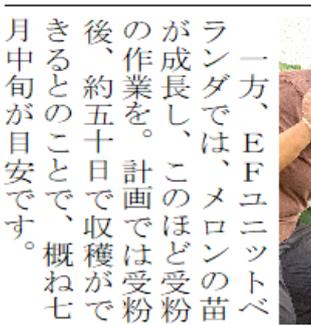
第4回華咲く作品展
なお、現在施設内で開催中の第四回「華咲く作品展」の各作品は、秋の地域文化祭(新高尾文化祭)に出席する旨報告がありました。



ユニット短信
●『母の日パン祭り』
三回目を数えるHユニット「パン祭り」は今年母の日を記念して開催。五月に入ると利用者様の何人かは「そろそろあるの?」と期待に目を輝かせていました。日頃の感謝を込め、今回は更に満足度を高めようと事前アンケートを取り、食べたいパンを「全て」用意することに。量も多めに用意し、品切れの心配もないうざ開始。メニューを配ると利用者様から「こんなにもあるの?」と驚きの声が上がりました。「全部は食べられないわ。ねえ、あなたは何かにする?」と周りの方と一緒にメニュー選びを楽しんでいました。



●『バラ園祭りに外出』
BCユニットでは、敷島公園の「春のバラ園祭り」開催に合わせ、外出行事を実施しました。同バラ園は約六百種七千株のバラが咲いており、秋のバラ園祭りとともにたくさんの方の来場者で賑わう県民には馴染み深い場所。
この日は天候に恵まれる中、四名の利用者様が職員とともに外出。ご本人たちにとっても思い出深い多種多彩のバラを見学したあと、名物バラ味のアイスクリームを堪能



●『夏野菜の収穫一番』
野菜栽培プロジェクトのうち、ASユニットではこのほどキュウリの収穫を行いました。苗の植え込みが一番早かったプランターでの収穫。早速浅漬けにしてユニットの皆様へ召し上がって頂きました。



一方、EFユニットペランダでは、メロンの苗が成長し、このほど受粉の作業を。計画では受粉後、約五十日で収穫ができるとのこと、概ね七月中旬が目安です。

ユニットのたより

「炊飯器で特製ケーキ」

ASユニットが先月実施した母の日記念行事では、毎年職員が手作りするメッセージカードと共に特製ヨーグルトケーキがとて好評でした。

ASでは以前より独自で炊飯ジャーによるご飯の炊き出しを行っており、その最新炊飯ジャーを使った初の試みで、今回もユニットのお母さま方の協力を頂きました。作り方はシンプルで、卵や粉を生地に混ぜ合わせてスイッチオン。伊藤様、遊佐様、矢菅様、渡邊様には所要所で音頭を取って頂きました。



皆から「おおっ！」と歓声が上がりました。ケーキ皿に切り分けて移した後、生クリームとブルーベリージャムを添えて完成。皆様には新茶の八女

母の日祝賀行事を各ユニットで感謝のメッセージを添えて

茶を入れて、美味しく召し上がって頂き、「母の日」の感謝を伝えることができました。

「写真フレーム大好評」

五月に実施したE・Fユニット「母の日」記念行事は、ユニットの特徴を存分に発揮して終始賑やかに進みました。

ケーキ作りでは、用意したスポンジに生クリームやフルーツでデコレー



皆さんに召し上がって頂くこと「甘くて美味しい！」「今回は特別に美味しかった」などと大好評！男性利用者様からのお替りには「今日は母の日！」を理由に断られ、しぶしぶ納得する姿に笑いが広が



ションしていると「ちやんとできるの？」と心配する声や「美味しそうだな、早く食べたい！」など待ちきれない様子も見られました。



五月のGSユニット行事は「母の日」を記念して実施しました。

「イチゴロールで祝福」

この日のメインはお一人お一人に日頃の感謝の言葉を添えて贈呈した写真入りオリジナルフォトフレーム。うれしさのあまり「これ遺影に使おう！」などとジョークも飛び出して、皆で大爆笑する一幕もありました。



「こんなお手紙ももらえるなんて嬉しいね」「今度、面会に娘が来たから見せるね」などと涙ながらに話す利用者様もおられ、「母の日」を祝福し、職員から感謝をお伝えする記念のイベントとなりました。



生クリームを均一に塗るのが難しく、皆様苦戦をしながら何とか完成しました。出来上がったケーキと共に母の日のメッセージカードをお一人お一人にお渡しさせて頂きました。

委員の一言メモ

- ★高崎芸術劇場での佐渡裕さんの演奏会に行って来ました。劇場を「新しいワインの様に響く」との言葉に感激(由)★暑い日が続き、仕事を終えて家でアイスを食べべ息つくのが今の楽しみ(努)★もうすぐ梅雨の時期。趣味の季節に合わせた小物を製作中です(彩)★土を耕す重機の後を歩くカラスを見かけ、思わず一人微笑んでしまった、ある日の出来事(広)★ブランドの「極」メロンを求め銚田市へ。食べごろまであと三日の我慢。最高の楽しみ(山)★梅雨に備えレインスーツを新調。徒歩通勤の私には必須アイテム。雨の日が少し待ち遠しいです(貴)★昨年は花が咲かなかつた我が家の紫陽花。今年は元気に育ち花を咲かせそうです(美)★地元地域の「地域ぐるみ防災講座」に職員二名が出席。六年前、高崎市に「大雨特別警報」が発令された当時の記憶が蘇る(井)